



地域とともにある学校

校長 有本 勝彦

7月22日(金)、1学期が終了しました。4月からの73日間、大きな事故なく全校83名の子どもたちが無事夏休みを迎えることができました。保護者や地域の皆様のご支援あつてのことと感謝申し上げます。また、7月最終週には保護者懇談会を実施しました。保護者の皆様におかれましては、暑い中、学校までお越しくださり、ありがとうございました。学級担任と情報交換をしたりご意見をいただいたりと、大変貴重な機会を賜りました。いただいた情報やご意見は2学期以降の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

さて、この場を借りて「学校運営協議会」についてお伝えしたいと思ひます。佐渡市では、令和2年度から全ての小学校・中学校で学校運営協議会を立ち上げています。いわゆるコミュニティ・スクール(以降「CS」)の仕組みとして、「学校だけでなく、保護者や地域住民が、子どもたちの将来のために、そして明るく元気な地域を創るために、学校と共通の目的をもって協力し合う関係を築くこと」を目的に組織しています。今年度も去る5月24日(火)に第1会の会合をもち、活動をスタートしました。役員は次の方々です。

会長	河原 隆昭 様 (ポプラ会長)	副会長	小保 祥一 様 (地域代表)
	大場 憲榮 様 (民生委員) ※CSディレクター		
	帯刀 典明 様 (PTA会長)		甲斐 稔也 様 (前PTA会長)
	石川 正代 様 (ホタルの会)		星野 智 様 (河崎駐在所)
	小林 歌織 様 (地域コーディネーター)		岩脇千代子 様 (地域代表)
	富樫 宏 様 (地域代表)		池 知子 様 (地域代表)
	石川 賞一 様 (民生委員)		※ 他 校長 教頭

第1回の会合では、学校経営方針(グランドデザイン)について審議・承認いただいたほか、学校運営協議会が継続して取り組んでいるあいさつ運動や夏休みのラジオ体操等について話し合い、学校運営協議会の取組として方向付けをしました。

保護者や地域の皆様のお力をいただきながら教育活動を進めている成果でしょうか。先日、教育委員会の方から「河崎小学校の子どもたちから元気よくあいさつしてもらい感動した。」というお話をいただきました。この話を、終業式での講話で子どもたちへ紹介したところ、大変うれしそうでした。また、夏休みのラジオ体操についても、計画的に準備が進められ、まさにこの夏休み中、各地区で順調に運営されているのはご存知のとおりです。

本来、教育の営みで取組の成果がすぐ現れることはありません。即効性がない代わりに、取組を粘り強く積み重ねることで少しずつ成果が現れてくるものです。まるで漢方薬のようです。教育活動を進めていく上で、保護者や地域の方々からのご支援やご協力は、粘り強い取組の積み重ねを後押しする非常に大きな力になります。2学期以降も学校運営協議会、そして保護者や地域の皆様のお力を賜りつつ、教育活動に邁進してまいります。